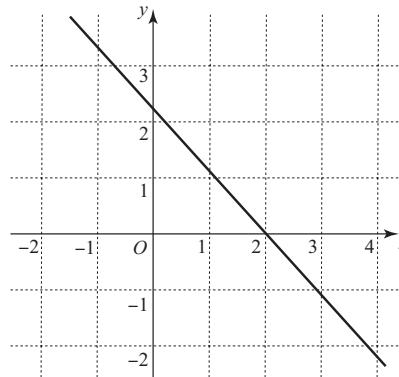


入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ
						氏名

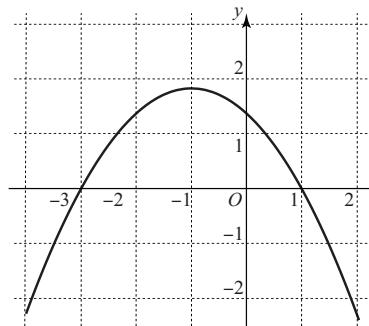
- 1 次の各々のグラフは関数  $f(x)$  の導関数  $f'(x)$  の概形を示したものである。それぞれの関数  $f(x)$  の増減表を書いて、 $y = f(x)$  のグラフの凹凸を調べよ。(凹凸は曲がった矢印  $\nearrow$   $\curvearrowleft$   $\curvearrowright$  を表すこと。)

a)



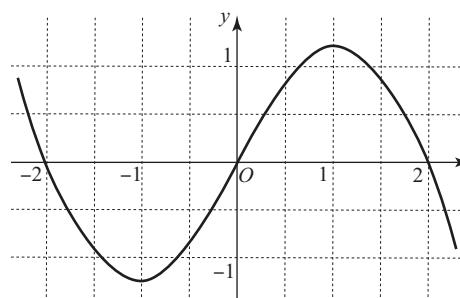
$x$	...		...
$f'(x)$			
$f''(x)$			
$f(x)$			

b)



$x$	...		...		...		...
$f'(x)$							
$f''(x)$							
$f(x)$							

c)



$x$	...		...		...		...	...
$f'(x)$								
$f''(x)$								
$f(x)$								

- 2  $f(x) = x^4 + \frac{1}{3}x^3 - 2x^2 - x - 2$  とする。

- a)  $f(x)$  の導関数  $f'(x)$  と 2 次導関数  $f''(x)$  を求めよ。

- b)  $f'(x) = 0$  となる  $x$  を求めよ。また、 $f'(x) > 0$  となる  $x$  の範囲を求めよ。

- c)  $f''(x) = 0$  となる  $x$  を求めよ。また、 $f''(x) > 0$  となる  $x$  の範囲を求めよ。

- d)  $f(x)$  の増減表を完成させよ。(増減だけでなくグラフの凹凸も調べること。)

$x$	...		...		...		...	...
$f'(x)$								
$f''(x)$								
$f(x)$								

[3]  $f(x) = (x - 1)e^{x+1}$  とする.

a)  $f(x)$  の導関数  $f'(x)$  と 2 次導関数  $f''(x)$  を求めよ.

e)  $f(x)$  が極大・極小となる点、および変曲点を求めよ.

f)  $e \doteq 2.718$ ,  $e^{-1} \doteq 0.368$ ,  $e^{-2} \doteq 0.135$  であるとして、 $f(-3), f(-2), f(-1), f(0), f(1), f(2)$  の値を概算せよ.

b)  $f'(x) = 0$  となる  $x$  を求めよ。また、 $f'(x) > 0$  となる  $x$  の範囲を求めよ。

c)  $f''(x) = 0$  となる  $x$  を求めよ。また、 $f''(x) > 0$  となる  $x$  の範囲を求めよ。

d)  $f(x)$  の増減表を完成させよ。（増減だけでなくグラフの凹凸も調べること。）

$x$	...		...		...
$f'(x)$					
$f''(x)$					
$f(x)$					

g)  $\lim_{x \rightarrow -\infty} f(x) = 0$  であることが知られている。これと、ここまで得た結果を用いて、 $f(x)$  のグラフを描け。

